

エフラボのSDGs宣言

株式会社エフラボは、椅子再生事業を通じてSDGsが目指す持続可能な社会実現に向け、「限られた資源を生かし、地域社会に貢献できるものづくり」に取り組むことを宣言します。

1 直して使う価値観の浸透

張替や中材、木部補修、塗装直し等の椅子・ソファの補修が1000台規模でも可能であると提案をすることで「直して使い続ける」選択肢を提供します。また家具業界における産業廃棄物削減・木材使用量削減に寄与し、環境負荷の低減を行います。



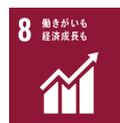
2 新技術の導入による効率化

パターン製作から裁断、木部カットを専用機械で行うことで、製品精度の向上を図ると共に材料・時間等のロスを削減することで、資源の有効活用並びにエネルギー消費抑制に努めます。



3 熟練職人の再雇用と技術継承

豊かな経験と確かな技術を持った地域の職人を再雇用し、長年培ってきた技能を椅子再生に役立てるとともに、次世代への技能継承を担ってもらうことで人材育成を円滑化。資格取得の推進や社内研修を行うことによる多能工育成と柔軟な人材配置で技術力・品質向上を担保し、持続可能な工場運営を行います。



4 工場のネットワーク化によるCO₂排出量の低減

全国137カ所の協力工場とのネットワークにより、お客様の現場近郊工場での施工を行います。物流の観点からもCO₂排出量低減に努めます。



SDGsとは

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、持続可能な開発目標のことです。2015年の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するための、17の目標と169のターゲットを掲げています。